

## 平成 23 年度大気中の放射性ヨウ素測定結果

調査地点:横須賀港

| 採取地点 | 測定結果(mBq / m <sup>3</sup> ) |         |         |         |
|------|-----------------------------|---------|---------|---------|
|      | 第 1・四半期                     | 第 2・四半期 | 第 3・四半期 | 第 4・四半期 |
| 小海局  | * *                         | * *     | —       | —       |

注) ヨウ素サンプラに、ろ紙(HE-40T)と活性炭カートリッジ(ChC-50)を装着して大気中の放射性ヨウ素を 24 時間連続して捕集し、ゲルマニウム半導体検出器によりヨウ素-131 の放射能濃度を測定した。

分析値が標準偏差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては\* \*で示した。

測定結果は試料採取終了時に補正した。

※ 第 2・四半期は、Cs-137 が検出された(別表)。採取日において、原子力艦は寄港しておらず、モニタリングポストの空間放射線量に上昇はみられない。また、スペクトルデータは、平成 23 年度第 1 四半期(ヨウ素・その他の放射性核種:不検出)から同様である。以上より、Cs-137 が検出されたのは、福島第一原子力発電所事故由来の Cs-137 が舞い上がり等により捕集されたものであると考えられる。

平成 23 年度大気中の放射性核種測定結果

調査地点：横須賀港（第 2・四半期）

検出された放射性核種は下表のとおりである。

| 採取地点 | 検出核種 (mBq / m <sup>3</sup> ) |   |      |
|------|------------------------------|---|------|
|      | Cs-137                       |   |      |
| 小海局  | 0.74                         | ± | 0.17 |

注）ヨウ素サンプラに、ろ紙（HE-40T）と活性炭カートリッジ（CHC-50）を装着して大気中の放射性ヨウ素を 24 時間連続して捕集し、ゲルマニウム半導体検出器により放射能濃度を測定した。

測定結果については、試料採取終了時に補正した。

誤差は計数誤差のみ示した。